

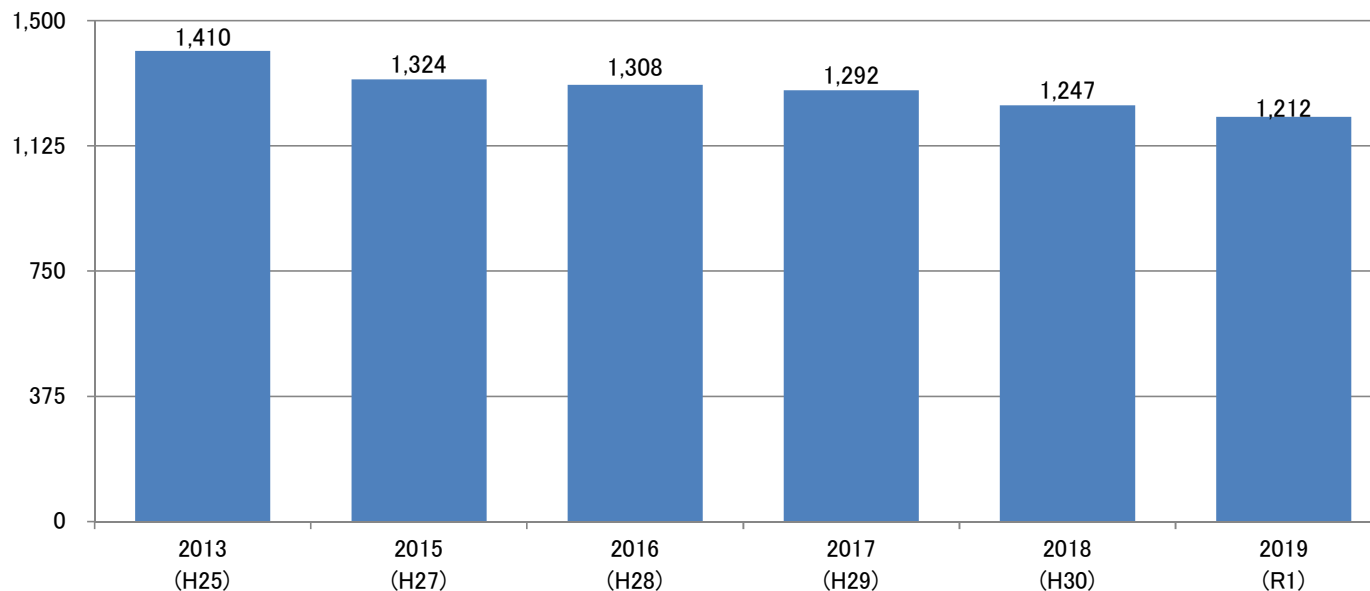


# 高松市地球温暖化対策実行計画の 令和3年度取組状況について

ゼロカーボンシティ推進課

# 1 日本の温室効果ガス排出量の推移

(百万t-CO<sub>2</sub>)

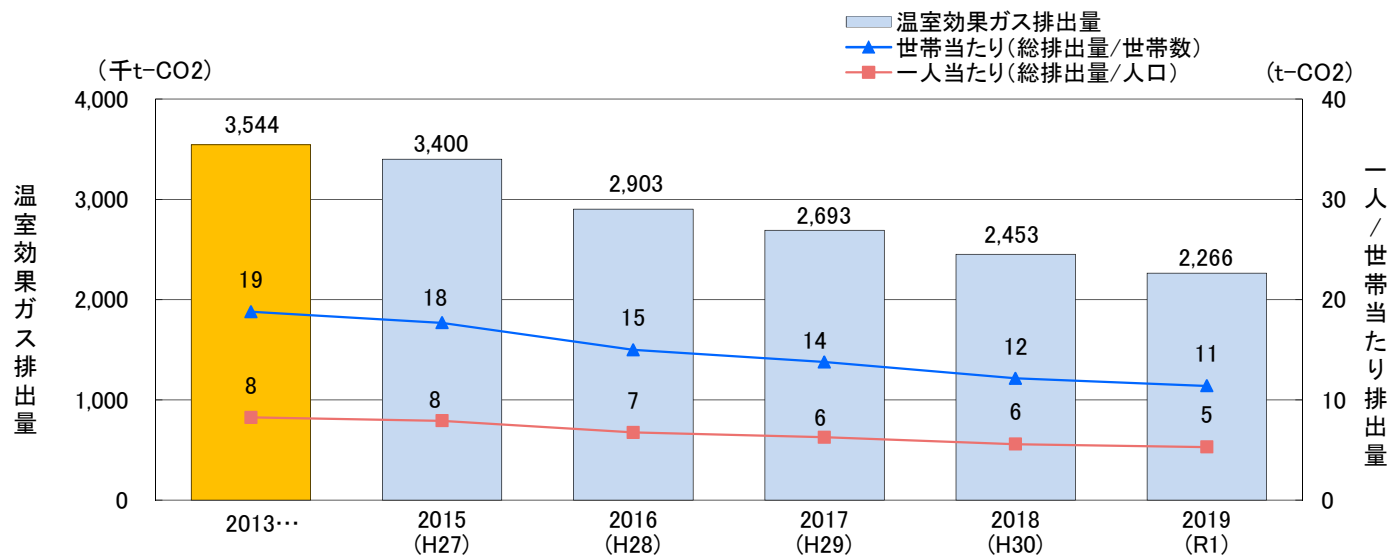


出典: 環境省 我が国の温室効果ガス排出量(2019年度確報値)

- (1) 基準年(2013年)比 : 約14.0%減
- (2) 前年度(2018年)比 : 約2.9%減
- (3) 排出量の主な減少要因 : 「エネルギー消費量の減少(製造業における生産量減少等)や、電力の低炭素化(再エネ拡大)に伴う電力由来のCO<sub>2</sub>排出量の減少

## 2 高松市の温室効果ガス排出量の推移

目標：2030(R12)年度に、2013(H25)年度比で46%削減



※ 温室効果ガス排出量については、算定に必要なデータの公表時期の関係で、2019年度が直近のデータとなる。

(1) 基準年(2013年)比 : 約36.1%減

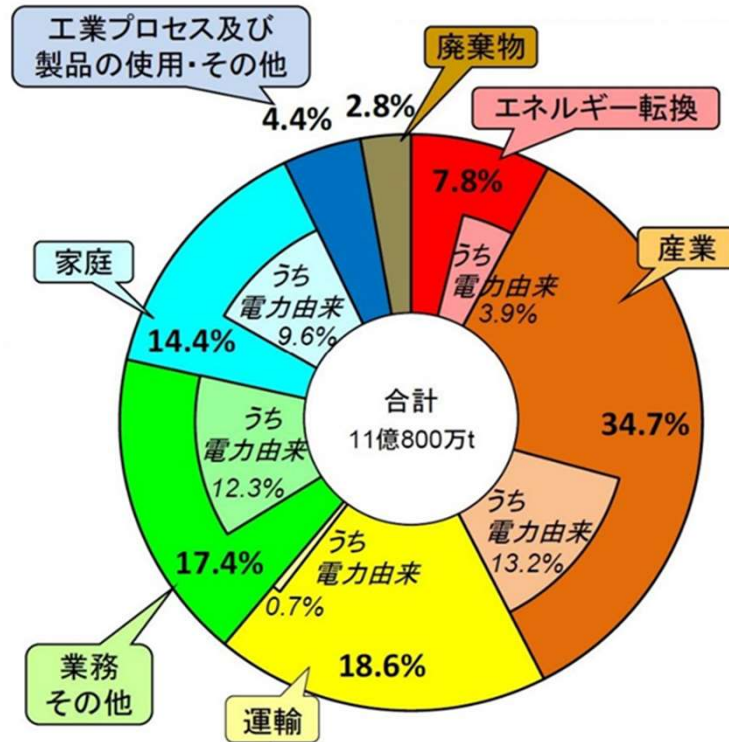
(2) 前年度(2018年)比 : 約 7.7%減

(3) 排出量の主な減少要因 :

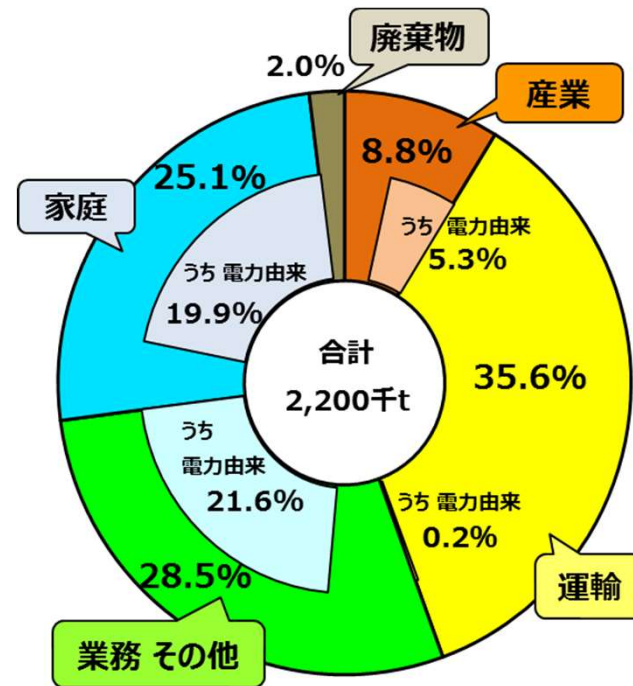
① 電力の排出係数が下降し、産業部門からの温室効果ガスが減少したため  
(2018年度0.462kg-CO<sub>2</sub>/kWh → 2019年度0.445kg-CO<sub>2</sub>/kWh)

② 排出割合の大きい運輸部門からの排出量が減少したため

# 3 部門別CO<sub>2</sub>排出量構成比



日本(2019年度)

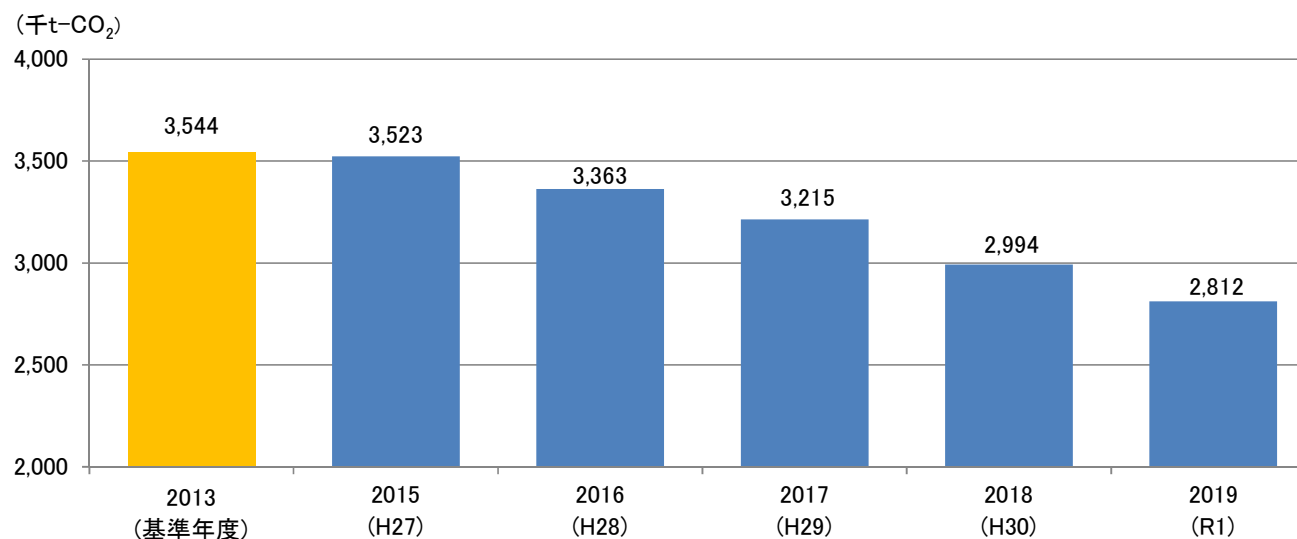


高松市(2019年度)

出典: 令和元年度温室効果ガス排出量(環境省)

## 4 高松市の温室効果ガス排出量の推移

～基準年(2013)の電力排出係数を用いた場合～



各年度の電力排出係数を基準年(2013)の排出係数(0.699kg-CO<sub>2</sub>/kWh)に置き換えた場合

- (1) 基準年(2013年)比 : 約20.7%減
- (2) 前年比(2018年)比 : 約 6.1%減

## 5 地球温暖化対策実行計画進行管理指標(20項目)の令和3年度進捗状況

基本	指標	基準年	実績値		目標	評価	
		2013 (H25) 年度	2020 (R2) 年度	2021 (R3) 年度	2024 (R6) 年度	2020 (R2) 年度(※)	2021 (R3) 年度
省エネルギーの推進	環境学習講座参加者数	1,937 人	1,934 人	1,836 人	2,500 人	E	E
	南部クリーンセンター環境学習参加者数	3,015 人	2,203 人	3,205 人	3,800 人	E	D (41%)
	ゼロカーボンシティ認知度(アンケート調査)	0 %	0 %	32.5 %	30.0 %	—(新規)	A (149%)
	脱炭素型ライフスタイル推進リーダー登録者数(累計) ※()内は職員登録者の内数	0 人	0 人	15 人・2 団体 (0 人)	230 人 (50 人)	—(新規)	D (30%)
再生可能エネルギー等の拡充	市内における太陽光発電システム導入容量(累計)	58,940 kW	218,707 kW	227,606 kW	279,107 kW	A (127%)	A (105%)
	蓄電システムへの市補助件数(累計)	27 件	515 件	689 件	1,000 件	A (173%)	B (94%)
	下水汚泥消化ガス年間利用率	37.1 %	97.2 %	97.0 %	97.2 %	A (103%)	A (137%)
脱炭素型のまちづくりの推進	ZEH(新築)導入件数(累計) (H24)	2 件	448 件 (R元)	479 件 (R2暫定)	690 件	—(新規)	B (95%)
	次世代自動車の普及数	13,767 台	39,122 台	42,788 台	49,112 台	A (139%)	A (113%)
	次世代自動車のうちEV・PHV普及数	137 台	895 台	1,039 台	1,620 台	—(新規)	B (84%)
	市内における電気自動車用急速充電器設置数(累計)	7 基	24 基	24 基	34 基	C (68%)	B (87%)
	公共交通機関利用率	13.7 %	11.5 %	11.8 %	16.6 %	E	E
	自転車走行空間の整備済延長(累計)	4.2 km	10.8 km	11.2km	13.0 km	—(新規)	A (109%)
	市民1人当たりの都市公園等の面積(累計)	7.26 m <sup>2</sup>	9.24 m <sup>2</sup>	9.36 m <sup>2</sup>	9.29 m <sup>2</sup>	B (99%)	A (142%)
循環型社会の形成	1人1日当たりのごみ排出量	985 g	888 g	885 g	867 g	A (129%)	A (117%)
	1人1日当たりのごみ資源化量	216 g	170 g	167 g	192 g	E	E
	食品ロス削減に取り組む消費者の割合(アンケート調査)	0 %	0 %	97 %	40 %	—(新規)	A (333%)
	市有施設における太陽光発電導入数(累計)	51 件	72 件	73 件	82 件	A (124%)	B (98%)
	市有施設における年間売電量	2,797 MWh	17,178 MWh	17,498 MWh	17,865 MWh	A (1,195%)	A (134%)
	公用車の電気自動車導入数(累計)	6 台	9 台	9 台	14 台	D (33%)	D (46%)

## 6 地球温暖化対策実行計画進行管理指標(20項目)の令和3年度進捗状況

評価	達成率	令和2年度(※)		令和3年度	
		件数	割合	件数	割合
A評価	100%以上	7件	38.9%	9件	45.0%
B評価	80%以上～100%未満	2件	11.1%	5件	25.0%
C評価	50%以上～80%未満	1件	5.6%	0件	0.0%
D評価	0%以上～50%未満	3件	16.7%	3件	15.0%
E評価	0%未満(マイナス)	8件	44.4%	3件	15.0%
合 計		18件	100%	20件	100%

令和3年度実績のD、E評価合わせて6件中、3件については、新型コロナウイルス感染症の影響により、参加者数等が減となったもの。

### 【達成率算出方法】

$$\frac{\text{(R3年度 実績値 - H25年度 基準値)}}{\text{(R6年度 目標値 - H25年度 基準値)} \div 11 \text{(計画年数)} \times 8 \text{(経過年数)}} \times 100$$

※令和2年度については、旧実行計画目標値に基づいて算出

## 7 令和3年度の取組状況について(抜粋)

事業名	取組状況	事業名	取組状況
市有施設の省エネ改修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏生山交流センターに太陽光発電システムを設置した。</li> <li>・国分寺文化センターの空調機の更新時に省エネ機器を採用した。</li> </ul>	持続可能な公共交通ネットワーク構築に向けた総合都市交通計画を推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ことでん新駅(伏石駅)の整備事業を完了した。</li> <li>・伏石駅グランドオープンに併せたバス路線の再編を実施した。</li> <li>・タクシーを活用した新しい交通モード「バタクス」の創出に向けた実証事業を実施した。</li> </ul>
蓄電システム等の設置支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭用太陽光発電システムと連携する蓄電システム、HEMS機器、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー住宅)等の補助を行った。</li> </ul>	脱炭素型ライフスタイル推進リーダーの養成・拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市のゼロカーボンシティ実現のため、脱炭素社会の必要性やそのための取り組みについて講座を行い、地域の脱炭素型ライフスタイルを推進するリーダーの養成・登録等を行った。</li> </ul>